

んん ー ひか りだ とに ずく とる あわ るとう こど ろのり ととわ わわ なな るる あさい いちき
 ー かい だち ー ー ー のち ああ るるか どどわ ととわ わわ なな るる あさい いちき
 をを あさい いちき ー をを ー (2)ぎん (3)み を
 をを あさい いちき ー をを ー (2)ぎん (3)み を

一、陽は照りて 水燃ゆる時
 透明の焰に かげろう明日
 心明るく 君に誓わん
 光と水と あるところ
 永久なる愛を

二、銀鱗きらめきて 水燃ゆる時
 南海のしぶきに 華開く明日
 心熱く 君と讃えん
 筏に生くる 若人の
 永久なる幸を

三、緑したたりて 水燃ゆる時
 大古の風そよと 甦える明日
 心清らに 君と謳わん
 大地に生命 ある限り
 永久なる意気を

昭和58年7月発行

発行所 水素エネルギーシステム研究会

〒105 東京都世田谷区玉堤1-28-1

武蔵工業大学機械工学科

内燃機関研究室内

☎03(703)3111(代)内線309

1983年3月水素エネルギーシステム研究会 (HESS)